



兵庫県 職員採用

HYOGO

RECRUIT 2023



Hyogo Libertybell

気づかないくらいに 粛々と、脈々と。

県庁で勤務していると毎日9時と17時に鐘の音が聞こえる。

入庁当初はどこから聞こえるのか気になったが、

いつの間にかそんなこともなくなった。

先日、その鐘が「自由の鐘」といって、昭和27年から県庁内にあること、
実は職員が当番制（課単位）で鳴らしていることを知った。

ある先輩曰く「当番は10年前後で一度回ってくるかどうかかな」。

けっこうアバウト。

異動との兼ね合いで職員によって差が出るらしい。

以降、私の鐘の音の聞き方が少し変わった（ような気がする）。

鳴らし方は人それぞれ。

今日はどんな音だろうと少し意識して耳を傾ける。

自分が鳴らす時はくるのだろうか。

その時はどんな気持ちで鳴らすのだろうか。

なかなか想像できない。

でも、おそらく鳴らした後は

いつもより少し背筋がのびているような気がする。

（入庁2年目職員より）

新しい働き方の推進に関する
「若手職員提言チーム」と知事との意見交換会
若手職員が集まり、提言のコンセプトである
「十人十色の働き方」を実現するための
具体的な取組などについて
知事と意見交換を行いました。



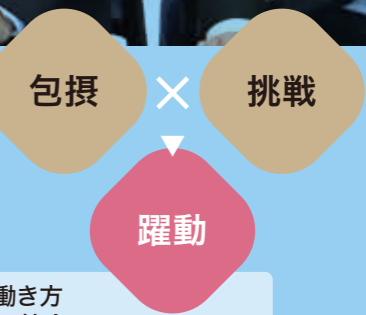
Moving on to a new stage toward 2050

新しい成長の種をまく、地域の価値を高める、安全安心の網を広げる、 その先に見えるのは「躍動する兵庫」

新型コロナウイルスをはじめ、国際情勢の変化、人口減少、地球温暖化、多発する災害など、
様々な課題に直面しているいま、失敗を恐れず、チャレンジし続ける必要があります。
新しい成長の種をまき、地域のブランド力を高める。
「躍動する兵庫」の実現に向けて、共に未来を切り拓いていきませんか。
柔軟な発想と果敢な行動力を持つ皆様のチャレンジを心から期待しています。

2050年の
兵庫の姿

誰もが希望を持って生きられる
一人ひとりの可能性が広がる
『躍動する兵庫』



5つのめざす社会

- I 自分らしく生きられる社会
 - 1 自由になる働き方
 - 2 居場所のある社会
 - 3 世界へ広がる交流
- II 新しいことに挑戦できる社会
 - 4 みんなが学び続ける社会
 - 5 わきあがる挑戦
 - 6 わきたつ文化
- III 誰も取り残されない社会
 - 7 みんなが生きやすい地域
 - 8 安心して子育てできる社会
 - 9 安心して長生きできる社会
- IV 自立した経済が息づく社会
 - 10 循環する地域経済
 - 11 進化する御食国
 - 12 活動を支える確かな基盤
- V 生命の持続を先導する社会
 - 13 カーボンニュートラルな暮らし
 - 14 分散して豊かに暮らす
 - 15 社会課題の解決に貢献する産業

兵庫県の政策や事業は、次のページなどを参考にしてください。……▶



◀ 知事メッセージは
こちらから



◀ 施策紹介は
こちらから



◀ ひょうごビジョン2050は
こちらから

子どもたちも先生も
いきいきしている姿に、
そういう環境を
つくれているんだなと
感じる。

小中学校
事務職



岡本 彩果 OKAMOTO SAIKA

明石市立清水小学校
(平成31年度採用)

立場が違う先生方にも
自分の仕事を理解してもらうために
普段からコミュニケーションを大事に。
運動会などの学校の行事で、物品の調達
業務などを通じて、子どもたちの成長を目
の当たりにすることはもちろんですが、普
段は教員と事務職員という大人同士の立
場でやり取りしている先生方が、子ども
たちの前で生き生きと仕事をしている姿を見
ると、子どもたちが成長する
環境づくりを担っていること
を実感し、やりがいを感じて
います。

職歴

平成31年4月▶明石市立大久保中学校
令和3年4月▶現職

街を歩いていると
横断歩道や信号機に
自然と目が行くことも。

警察
事務職



山口 宝斗 YAMAGUCHI YOSHITO

県警察本部総務部会計課
(平成29年度採用)

県民の安全安心な生活の根幹を支える。
現所属では、信号機の改修費用や警察官に
必要な備品の購入費用等を要求する業務を
主に行い、地域の安全安心や警察事業の根
幹を支えています。

以前、刑事警察活動に関係する予算を要求し
た際には、施策の必要性や効果について現
場の意見を吸い上げたり、膨大な資料の中か
ら一つずつ根拠法令を調べたりすることに苦
労しました。予算を獲得できた時は、それまで
の苦労が大きかった分、達成
感を感じた事に加え、担当者
からお礼を言われた時はとて
も嬉しかったです。

職歴

平成29年4月▶川西警察署会計課
31年3月▶警察学校会計課
令和2年3月▶現職

「子どもたちが楽しむ場を
つくりたい」という
大学生時代の思いが今につながる。



教育
事務職

成果はわかりにくい。
でも最終的には地域のために
なってるんだなと実感。

一般
事務職
[行政B]



岸本 雅史 KISHIMOTO MASASHI

危機管理部消防保安課
(平成28年度採用)

「ベテランでも新人でも関係なく兵庫県の
代表者」という上司の言葉を常に意識。

洲本農林水産振興事務所在籍時に実施し
た食のイベントで、複数の出店者から商品
完売で感謝の言葉をいただいた時はとて
うれしく、印象に残っています。現在は消防
団に関する仕事に携わっていますが、入庁
当時の上司の言葉「県民の方にとっては県
職員はベテランも新人も関係なく、兵庫
県の代表者」を意識し、担当業務は自分
が一番詳しくなるよう、日々情報収集や勉
強を行っています。それでも異動後すぐは
知識不足なこともあります。同僚や上司
のフォローのおかげで失敗を恐れずに挑
戦できます。



職歴

平成28年4月▶洲本土木事務所用地第1課
31年4月▶洲本農林水産振興事務所農政振興第1課
令和4年4月▶現職



一般
事務職
[経験者]

行政だからできることがある。
現場に目を向ける大事さを学んだ。

池田 陽介 IKEDA YOSUKE

企画部地域振興課
(平成30年度採用)

民間企業ではできないことをするのが
行政なんだと実感。

公営住宅課在籍時、県下全域の県営住宅を
まわり、移転に関して入居者と話し合いを重
ねた中で、現場の方々との会話をしながら、地
域の特性を理解する大切さを学びました。
社会福祉課在籍時は、コロナ対応で保健所
の支援等も行っており、状況に応じて業務
の応援も。行政は県民の方
が安心して生活するために、
社会に欠かせない大事な役
割なんだな、と実感しました。



職歴

平成30年4月▶県土整備部住宅建築局
公営住宅課
令和2年4月▶健康福祉部社会福祉局社会福祉課
令和4年4月▶現職

知識は常に増えていく。
新しい分野で
過去の経験が
生かされること
が
おもしろい。

一般
事務職
[行政A]



福永 里紗 FUKUNAGA RISA

企画部総合企画局総合政策課
(平成29年度採用)

出会う人の数が多く、先輩後輩関係なく、
たくさんの仲間ができた。

小学校の海外語学研修でお世話になった
県職員の方に憧れを抱き、県職員を目指す
ように。一般事務職の業務内容は幅広く、
知識が常に増えていくので、新しい業務で
過去の経験を生かせることがおもしろい
です。以前インバウンド誘客の事業に携
わった際には、先進地域の視察や有識者
のヒアリングなど全国を飛び回りなが
ら、ゼロからの施策を数年間の計画まで
持つていくことができ、達成感があり
ました。現在は庁内施策の総合調整を
行う部署で、SDGs推進業務を担当。
いつか兵庫の魅力在海外に発信でき
るような職員になりたいです。



職歴

平成29年4月▶産業労働部政策労働局しごと支援課
30年4月▶産業労働部政策労働局労政福祉課
31年4月▶阪神北県民局県民交流室地域振興課
令和3年4月▶阪神北県民局県民交流室県民課
4年4月▶現職



二次元コードを読み取り県HPにアクセスすると、
各掲載者のインタビュー全体を見ることができます。

様々な業種と繋がり視野を広げ、いつか自分も地域の漁業を底上げできるような事業を。



水産職

山本 恭範 YAMAMOTO YASUNORI

姫路農林水産振興事務所水産課 (平成31年度採用)

魚への情熱と、大学で学んだ環境保全の知識。地元のために生かしたい。海底を耕し環境を改善する海底耕うん等の環境保全と、水産物の消費を増やす魚食普及に携わっています。様々な業種の方と意見を交わしながら進めていく機会が多く、視野を広げていけることがこの仕事の魅力。漁協等と県が協力しPRしてきた「播磨のかき」は、各地からたくさんの方が食べに来てくれるようになりました。自分も地域の漁業を底上げできるような水産業振興を目標にしています。



職歴

平成31年4月 ▶ 農政環境部農林水産局水産課 令和3年4月 ▶ 現職



林学職

松下 和敬 MATSUSHITA KAZUTAKA

農林水産部林務課 (平成26年度採用)

「これで安心して暮らせる」と地元の方から言っていただけでも、この仕事の魅力の一つ。地方勤務では治山ダムを作る工事を担当。地元の方々と協議しながら工事を進め、完成後には「これで安心して暮らせる」と喜んでもらいました。現在は兵庫県産木材利用を促進するため、建物の建替えの際に県産木材を活用する提案をしています。林学職の仕事は林業や治山など山の現場のことから、建築物やバイオマスなどの木材活用まで多岐にわたりますが、すべて山の保全ということが大前提としてあり、そのフィールドの大きさが魅力です。



職歴

平成26年4月 ▶ 丹波農林振興事務所森林林業課 10月 ▶ 丹波農林振興事務所復興事業課 27年4月 ▶ 丹波農林振興事務所治山課 28年4月 ▶ 丹波農林振興事務所森林課 29年4月 ▶ 光都農林振興事務所林道建設課 令和2年4月 ▶ 現職

農業の発展から一人一人が喜ぶ仕事まで。少しでも農業振興の役に立てることが嬉しい。

県内の山全部がフィールド。山の保全から木材利用まで、すべてに携わっていると実感。



農学職

三木 紅葉 MIKI MOMIJI

農林水産部農産園芸課 (平成29年度採用)

意外に人と関わる仕事が多く、楽しい。地方勤務の時、栃木までかんぴょう視察に行ったり、牧場経営者の方とジェラート店舗を立ち上げたり、農家の方が喜んでくれる姿を直接見ることが多かった。今は県の方針や補助事業に関わる仕事メインですが、現場から「この事業ができてありがたい」と言ってもらえることも。一人一人の農家さんに喜んでもらうことも県の方針決定に関わることも農業の発展につながるのやってよかったです。



職歴

平成29年4月 ▶ 光都農林振興事務所農政振興第1課 31年4月 ▶ 光都農林振興事務所農政振興第2課 令和2年4月 ▶ 現職



保健師

大末 ゆりか OSUE YURIKA

伊丹健康福祉事務所地域保健課 (平成31年度採用)

相手の想いに耳を傾け、一人一人に寄り添った対応を。支援に正解はないため、どのように働きかければよいか迷うことも多いです。つい支援者として感じた課題ばかりを指摘しそうになりますが、まず患者さんの想いを受け止めて、「この人にとって、どのような生活が望ましいのか」という視点で、支援を考えるようにしています。中には支援に拒否的な人もおり、訪問しても対応してくれないこともありますが、徐々に自分から悩み事を話してくれるようになると支援を続けてよかったです。



職歴

平成31年4月 ▶ 加東健康福祉事務所健康管理課 令和3年4月 ▶ 加東健康福祉事務所地域保健課 4年4月 ▶ 現職

退院後も病気を抱えて暮らしていく患者さんに、地域で自分らしく生きていくための手助けを。



心理判定員

正解がないから納得できるまで考える。だからこそ、関わった子どもの成長が何より嬉しい。



QR

二次元コードを読み取り県HPにアクセスすると、各掲載者のインタビュー全体を見ることができます。

児童福祉司



小山 笑佳 KOYAMA EMIKA

西宮子ども家庭センター家庭支援課 (平成31年度採用)

専門知識を駆使しながらとことん子どもと向き合う中で、改善に向かう姿を見届けられるのが醍醐味。

子どもの成長に関わる仕事を考えた時、現場だけでなく、俯瞰的な立場からも関わりたいと思い、県で働くことを決めました。入庁して初めての業務は一時保護で、最初は心を閉ざしていた子どもが、何度も接するうちに心を開いてくれたことが印象に残っています。「子どもの気持ちを尊重する」、「今だけでなく、将来を見据えて子どもに関わる」ことを胸に、日々業務にあたっています。



職歴

平成31年4月 ▶ 中央子ども家庭センター一時保護所 令和4年4月 ▶ 現職

子どもと「広く」ではなく「深く」付き合いたい。



生え抜き技術職
(土木職から
就任した
服部副知事

兵庫県は、若手の技術系職種の職員がたくさん活躍しています。一緒に働けることを楽しみにしています。

行政と事業者の橋渡し役。
案を出しあいながら
一つの工事を完成させる。



電気職

林 真弘 HAYASHI MASASHIRO

土木部下水道課
(平成23年度採用)

いい加減な仕事はできないから、コミュニケーションを大事に。電気職は、県と事業者との間で、電気工事に関する各種調整を行う、いわば橋渡的な役割を担っています。現場で施工中に図面では想定されていない問題があった時、解決に向けて私も意見しますが、事業者からの意見にも耳を傾け、最適な案と一緒に考えます。私一人ですることができることは限られていますが、事業者や他の職種の方と協力して一つの工事を完成させていきます。



職歴

- 平成23年4月▶ 尼崎港管理事務所施設課
- 26年4月▶ 住宅供給公社住宅整備部改善維持課
- 29年4月▶ 県土整備部住宅建築局設備課
- 令和3年4月▶ 現職

県民の方のため、会議で本気で喧嘩する上司を見てこういう人たちが集まっているんだなと感動。



建築職

福池 章平 FUKUIKE SHOHEI

まちづくり部都市政策課
(平成26年度採用)

人のために真剣になれる仕事をしたい。県庁の非常勤職員だった頃、県民の方のために本気で考えながら仕事に向き合う先輩職員たちの姿を見てきました。時には喧嘩するくらい議論していて、自分も誰かのためにこんなふうになんかになりたいと思ったのが県職員を志したきっかけ。今は、景観を守っていくための子どもたちへの啓発活動など、「建築職っぽくない」仕事にも取り組んでいて、自分にはそういうところも合っていると感じています。



職歴

- 平成26年4月▶ 県土整備部住宅建築局公営住宅課
- 28年4月▶ 豊岡土木事務所
- まちづくり建築第1課
- 令和2年4月▶ 現職

台風が通り過ぎるたびに「安心。何事もない」ためにメンテナンスは怠らない。



機械職

スーパーに並ぶお肉も全頭検査。県民の食の安全を守る、縁の下の力持ち。



獣医師

堀内 雄太 HORIUCHI YUTA

保健医療部生活衛生課
(平成29年度採用)

獣医として一番人の役に立てる仕事かもしれない。

加東健康福祉事務所在籍時に担当していた食品衛生の仕事は、動物の医者という獣医の一般的なイメージとは少し違いますが、食中毒の調査や食品営業施設の許認可など、食の安全安心を通して人の役に立つことができます。獣医師の資格を生かしながら、県民の方が日常で何気なく口にして



いる食べ物の安心を支える、縁の下の力持ちのような役割を担っていることを誇りに思っています。

職歴

- 平成29年4月▶ 西播磨食肉衛生検査所
- 令和2年4月▶ 加東健康福祉事務所食品業務衛生課
- 4年4月▶ 現職

総合土木職



浅香 ひろこ ASAKA HIROKO

西宮土木事務所河川砂防課
(平成26年度採用)

トータルで見て、まち全体がうまくいくといいなど。

水害被害を受けても引越さない両親をみて、なじみのあるまちから引越すことに抵抗があるんだと知りました。水害が起こってしまう環境をどうにかしたいという思いと計画から実施までトータルでできるのは行政



だと思い、入庁を決意。広い視点を持って、まちの人が気持ちよく過ごせるようにサポートできればと考えています。

職歴

- 平成26年4月▶ 新温泉土木事務所河川砂防課
- 28年4月▶ 新温泉土木事務所浜坂道路第1課
- 29年4月▶ 県土整備部県土企画局交通政策課
- 令和2年4月▶ 現職

成果の積み重ねが問題解決の糸口に。だから一つ一つの成果は小さくても頑張れる。

環境科学職



長谷川 浩二 HASEGAWA KOJI

環境部水大気課
(平成22年度採用)

世間のニーズに応えるため、環境科学職としての深みを出していきたい。

環境科学職は基準を守ってもらうための指導も行いますが、劇的な変化をもたらすことは少ない地道な仕事が多いです。それでも、小さな成果の積み重ねが大きな問題の解決につながると信じ、日々頑張っています。脱炭素社会への注目もあり、環境問題に対する世間の意識は更に高まっていくと思うので、様々な部署を経験して環境科学職として深みを出していきたいです。



職歴

- 平成22年4月▶ 北播磨県民局県民室環境課
- 23年4月▶ 北播磨県民局県民生活室環境課
- 24年4月▶ 産業労働部産業振興局産業保安課
- 25年4月▶ 企画県民部災害対策局産業保安課
- 27年4月▶ 農政環境部環境管理局環境整備課
- 31年4月▶ 東播磨県民局地域振興室環境課
- 令和3年4月▶ 現職

QR

二次元コードを読み取り県HPにアクセスすると、各掲載者のインタビュー全体を見ることができます。

全てが思い通りいくとは限らない。それでも今の仕事を通して人の役に立ちたい。



作業療法士

名畑 太貴 NABATA DAIKI

ひょうごこころの医療センター地域ケア部 (平成29年度採用)

いいことも悪いことも全てがモチベーションに。

リハビリテーションは患者さんとの距離が近いので直接感謝されることも多く、人の役に立てているんだと実感できることが嬉しいです。その一方、最善を尽くしてもこれ以上どうにもならない瞬間もあり、自分にもっと技量や知識があったら…と、もどかしさを感じる時もありますが、モチベーションに繋がりを、より質の高いリハビリテーションが提供できるよう日々努力をしています。



職歴

平成29年4月▶西宮病院リハビリテーション部
令和4年4月▶現職



理学療法士

田村 真理 TAMURA MARI

加古川医療センターリハビリテーション部 (平成29年度採用)

リハビリテーションの視点だけで判断しないよう意識。

ある患者さんを担当していた時、リハビリテーションの視点だけなら、「これだけ体を動かせるのであれば自宅に帰るのが一番」と思っていたのですが、看護師から自宅に帰ることが患者さんの幸せとは限らないと意見を頂いた経験から、患者さん一人一人求めているものが違い、リハビリテーション分野以外の医師や看護師の視点を取り入れ、チーム医療で患者さんにアプローチすることを大事にしています。



職歴

平成29年4月▶現職

様々な分野の患者さんを診せていただいた経験から、退院後の人生まで考えられるように。



臨床検査技師

米澤 詩織 YONEZAWA SHIORI

尼崎総合医療センター検査部 (令和2年度採用)

自信を持って検査がしたいから勉強は欠かさない。

臨床検査技師は時の変化に応じた知識や技能、それに伴って学び続ける姿勢が大事だと考えているため、症例数が多い総合病院や専門的な病院など、様々な経験ができる県立病院に魅力を感じました。現場で日々経験を積みながら、学会や勉強会に参加し、知識をより深めています。それを現場に生かせるまでには時間がかかったり、小さな失敗を繰り返すことが多いので、もどかしさを感じる時もありますが、対応できるようになった時の達成感や患者さんからの「緊張していたけど安心した」という言葉にやりがいを感じます。



職歴

令和2年4月▶現職

「緊張していたけど安心した」の言葉が仕事へのモチベーションにも。



診療放射線技師

宮崎 史佳 MIYAZAKI FUMIKA

西宮病院検査・放射線部 (令和3年度採用)

女性の診療放射線技師としての強みを生かし、患者さんの負担を少しでも減らしたい。

県立病院の魅力は、様々な症例を経験でき、成長できる環境が整っていることや、福利厚生が充実していることです。休暇も取得しやすく、入ってよかったと感じています。今は女性技師の強みを生かし、マンモグラフィの認定資格取得を目指しています。負担が大きい検査なので積極的な声かけを意識していますが「安心して検査を受けられた」と感謝の言葉をいただくことがあり、その時は嬉しいです。



職歴

令和3年4月▶現職



薬剤師

齋藤 あゆみ SAITO AYUMI

丹波医療センター薬剤部 (平成29年度採用)

病気になる人だけでなく病気になる前の人にもアプローチできる。私は兵庫県外の出身で、就職するまで兵庫県に縁もゆかりもありませんでしたが、兵庫県の採用説明会に参加し、県の業務では調剤の他に薬務という仕事もあることを聞きました。薬剤師の仕事は病気になる人だけが対象だと思っていましたが、病気になる前の人にもアプローチできるのがおもしろそうと思ったことが兵庫県を志望するきっかけでした。



職歴

平成29年4月▶こども病院薬剤部
令和4年4月▶現職

医療現場で働きたい。日常生活に関わる仕事もしてみたい。両方できるのは兵庫県だった。

QR

栄養指導は患者さんに心を開いてもらうことが大事。何気ない会話が距離を近くしてくれる。

栄養士



内山 友絵 UCHIYAMA TOMOE

西宮病院栄養管理課 (平成28年度採用)

自分と話したいと思ってもらえるように。

栄養指導は患者さんに心を開いてもらうことが重要になります。「あの栄養士の人と話したい」と思ってもらえるよう、たわいもない会話で距離を縮めようと意識してコミュニケーションを取っています。医療の一部を担いながらも、患者さんに身近な存在になれるよう頑張っていきたいです。



職歴

平成28年4月▶がんセンター栄養管理部
30年4月▶現職

二次元コードを読み取り県HPにアクセスすると、各掲載者のインタビュー全体を見ることができます。

Question **1** 通勤手段は？
移動中何してる？

■通勤手段

電車…20人
バス…1人
自転車…1人
徒歩…1人
車…1人



■移動中

スマホ…15人



睡眠…4人
何もしない…3人
読書…1人
ラジオ…1人

通勤中のスマホは、仕事に備える人もいれば、プライベートを楽しむ人も。

Question **2** 勤務日の昼食はどうしてる？

お弁当…17人

テイクアウト
(コンビニ・お弁当屋さん・パン屋さんetc.)…4人

外食
(同僚と・先輩と・一人で)…3人

7割以上が「お弁当」。ちなみに本庁付近はおしゃれなパン屋さんやおいしいお店も多数あり、テイクアウト、外食も楽しめます。

県庁職員生態図鑑!?

Q 当誌に登場した職員24人へ8の質問 A

通勤・昼食から自己分析まで

あまたいる職員の中のたった24人というなかれ。あなたが兵庫県で働く時の参考になる、あんなことこんなこと。職場風土、慣習、働く意識が覗き見える、かも!?

Question **3** 勤務日の服装の考え方は？(複数回答あり)

「カジュアルすぎない」…8人
「動きやすい」…7人
「堅すぎない」…3人
「派手すぎない」…3人
「清潔感」…4人
「ユニフォーム」…5人
「TPOを意識」…2人
「地味すぎない」…1人
「着ていて楽」…1人

基本はバランス重視。兵庫県は、令和4年12月から通年でノーネクタイ・ノージャケットOKなので、おしゃれを楽しむ若手職員が増えています。

Question **4** 通勤カバンは？(複数回答あり)

A4ファイルが入る大きさ…21人(ほぼ全員)
リュック…14人
トート(手提げ)…8人
ビジネスバッグ…2人

リュックが約6割。「A4ファイルが入る」以外にも「お弁当と水筒が入る」「撥水性」などのこだわりも。

スケジュール管理は？
DATA?手帳?
それともハイブリッド?

データ…11人
手帳…5人
ハイブリッド…8人

ハイブリッド派を足せば手帳使用者は健在。オリジナルの「職員ノート」(購入可)なるものもあります。

Question **6** この1年での最大連続休暇日数は?

～7日…15人
8～10日…8人
11日～…1人

休暇の過ごし方は旅行が大半。その他には、帰省、育児、自宅でのんびりetc。

Question **7** 本日の勤務が終わりました。さあ何をやる？(複数回答あり・大きい文字ほど人数が多い)

TVを観る 動画を観る
晩酌 ゲーム 漫画を読む 読書
音楽を聴く 特になし SNSチェック
ジム・筋トレ バドミントン 育児
料理 家事 ライブ 買い物
友人とご飯・カフェに行く ウォーキング
食事・入浴・就寝で翌日の仕事に備える
(金曜日は)1週間のご褒美を買う

買い物、ジム、友人とご飯、など、オンオフの切り替えを大事にしています。

Question **8** 「あなたは、リーダータイプか、サポートタイプか」と聞かれて、ひと言。(回答を抜粋)

「働きたい雰囲気を作りたいと思っています」
「ひとつのことに集中するより全体を見渡す方が自分は向いていると思う」
「縁の下の力持ち的な存在があることで円滑に仕事が進むことを実感するので…」
「自分はまわりの雰囲気や動きを見ながら行動するタイプかな」
「状況にあわせて、業務を進めるための案を補強していくような仕事に魅力を感じる」
「『誰かのために何かをしたい』という思いが強いです」
「誰かの意見に(自分の意見を)プラスして意見するのが自分のやり方」

自分ではサポート向きと思っているけど、意外にリーダータイプの人。どちらのタイプの人もあります。

キャリアパス・研修制度

(研修制度の一例)

管理職、監督職研修

管理・監督職として、県政を俯瞰しながら幅広い視野で職場を管理運営するための能力の向上を図る。

主査研修

経験豊富な職員として、組織内でのリーダーシップの発揮、行政課題の解決に必要な能力の更なる向上を図る。

中堅職員研修

中堅職員として、行政課題の解決に必要な能力及び対人関係能力を高める。

若手職員研修

課題解決力等、若手職員に必要な能力の向上を図るとともに、県職員としての自覚や心構え、使命感を養う。

新任職員研修

県職員としての意識・心構えの確立を図るとともに、新任職員として必要な基礎的知識の習得や職務遂行能力の向上を図る。

部長・次長級職員

課長級職員

副課長級職員

班長・主幹

主査

主任

職員

自治大学校研修派遣

将来の幹部職員として必要な政策形成能力及び行政経営能力を修得し、公務員としての使命感及び管理者意識を高める。

海外・国内大学院への派遣

複雑・高度化する行政の遂行に必要な専門的知識・能力を身に付け、公務の能率的運営に役立てる。

国の各省等への派遣

内閣府、総務省、国土交通省をはじめとした国の機関などで業務に携わることで、実務経験を通じた資質向上などに役立てる。

民間企業、他県等への派遣

多種・多様化する行政ニーズに的確に対応するために、民間企業の専門的知識や経営感覚、他県等の問題解決手法を学ぶ。

マルチワークプログラム

短期間の庁内インターンにより希望部署の業務を経験することで、スキルアップやキャリア形成に役立てる。

OJT(On-the-Job Training)指導

新規採用職員一人一人にマン・ツー・マン指導員がつき、業務に必要な知識や技法を丁寧に指導。

勤務条件

給与

神戸市内に勤務する行政職の初任給の例 (令和4年12月時点)

(区分)	(初任給(給料+地域手当))
行政A(大卒程度)	209,719円
行政B(高卒程度)	173,836円
資格免許職	202,608円(短大3卒) 228,974円(薬剤師)

※経歴に応じて、上記の額に加算される場合があります。この額は給与改定によって変わる場合があります。

※地域手当の額は勤務地によって異なります。支給割合は給料月額額の9.4%~4.4%(例:神戸市内は9.4%)

■ 扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(令和4年度実績4.40月分)などの手当があります。

■ 通常の場合、年1回(1月1日)昇給します。

勤務時間

原則として月曜～金曜の完全週休2日制。

一般事務職の場合、8:15～17:00、8:45～17:30、9:00～17:45、9:30～18:15の4区分から選択できます。

休暇

年次有給休暇は1年間に20日(4月新規採用者は15日)あり、一定の日数を繰り越すことができます。

特別休暇(夏季(5日間)、結婚(5日間)、出産、忌引など)もあります。

健康管理

毎年、全職員対象の定期健康診断をはじめ、希望する職員には人間ドックや各種検診を実施するなど、健康で快適な職場環境づくりに取り組んでいます。

ワークライフバランス

男女が共に働きやすく、仕事と育児、介護などを両立しやすい職場づくりを進めています。

(制度)	(内容・期間など)
産前産後休暇(産休)	出産予定日以前8週間から出産後8週間までの期間内で取得できます。
配偶者の出産補助休暇	妻の出産にかかる入退院、出産時の付き添い等のために3日以内で取得できます。 ※取得率:99.2%
育児休業(育休)	子が3歳になるまで休業できます。 ※取得率:男性24.6%(希望者の100%) 女性100%
男性職員の育児参加のための休暇	出産予定日以前8週間から子が1歳になるまで、子を養育するために5日以内で取得できます。※取得率:95.8%
育児部分休業	子が小学校に入学するまでの間、1日につき2時間まで部分休業できます。
育児短時間勤務	子が小学校に入学するまでの間、勤務時間を短縮できます。
子育て支援休暇(子の看護休暇)	義務教育終了前の子の看護や入学式・卒業式などの場合に、年5日取得できます。
在宅勤務	すべての職員が実施できます。
フレックスタイム制	すべての職員が実施でき、勤務時間を柔軟に割り振ることができます。
介護休暇	要介護者を介護するために6月以内で取得できます。

※は令和3年度実績(対象職員に占める割合)

参考データ	内容
年次有給休暇平均取得日数	10.4日
月平均超過勤務時間	10.2時間(災害対応等除く)
女性管理職数	本庁課長相当職以上16.4%(令和4年4月時点)

人事異動、異動サイクル

- ・本人の希望や経験等を踏まえた人事配置が行われます。
- ・異動は3~4年程度のサイクル。さまざまな部署を経験することで、幅広い視野を身に付け、実務能力を高めてもらいます。
- ・一般事務職は、本庁と地方機関の両方を経験するため、最初に本庁に配属された場合は2年で地方機関へ異動することになります。
- ・技術職は、本庁各課のほか、土木事務所、農林(水産)振興事務所などでそれぞれの専門性を生かした人事配置が行われます。
- ・年1回、希望する職務分野やポストを申告する機会を設けているほか、配属先の決定は家庭事情なども配慮されます。
- ・毎回の異動が転居を伴うのではなく、同一または近隣地域内での異動もあります。
- ・下記は令和4年度に異動した職員の一例です。



それぞれの意欲や適性に
応じ、多くの職場を経験し、
多様な行政需要に迅速・的
確に対応できる能力を育
成できる部署に配属。

■お問い合わせ先

兵庫県人事委員会事務局

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

兵庫県人事委員会事務局任用課任用班

TEL.078-362-9349 FAX.078-362-3934

Mail: shokusai@pref.hyogo.lg.jp



◀職員紹介動画配信中!



◀職員採用ポータルサイト



◀兵庫県職員採用Twitter